



84111-XMKB-K1S0 FIT REAR UNDER SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行ってください。

[適合車種] FIT DBA-GK3・4・5・6 DAA-GP5・6
GK3～6-130・340 13G・F/13G・L/15XL
GP5・6-130・340 HYBRID/HYBRID・L/HYBRID・F

[色記号]	無限色	ホンダ色記号	色名
	PX	NH875P	プレミアムホワイト・パールⅡ
	HG	NH880M	シャイニング・グレー・メタリック
	CB	NH731P	クリスタルブラック・パール
	RM	R565M	プレミアムクリスタルレッド・メタリック
	BT	B593M	ブリリアントスポーティーブルー・メタリック
	RA	RP58M	ルージュアメジスト・メタリック
	YP	Y70P	プレミアムイエロー・パールⅡ
	ZZ	-	未塗装

※色記号はサービスインフォメーションプレートで確認してください。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部 営業1課

【営業時間10:00～17:00（土日・祝日除く）】

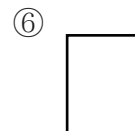
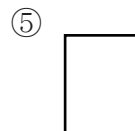
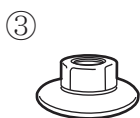
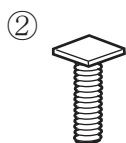
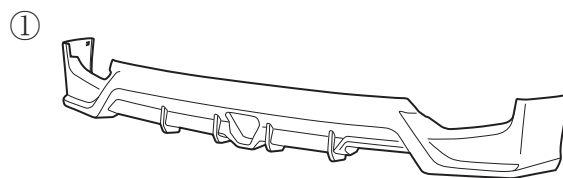
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. リア アンダー スポイラーが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. リア アンダー スポイラーの取り付けによってバンパー部の地上高が低くなり、縁石、駐車場の車止めや段差等の通過の際にリア アンダー スポイラーを擦る恐れがありますので、十分注意して運転してください。
3. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。リア アンダー スポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
4. リア アンダー スポイラー取り付け時はマフラーの熱で火傷をする恐れがありますので、マフラーの熱が冷めてから作業を行って下さい。
5. 定期的にボルト・スクリー類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認してください。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	リア アンダー スポイラー	1
②	スクエアヘッドボルト	2
③	フランジナット	2
④	ブラックアウトフィルム	1
⑤	型紙 a	1
⑥	型紙 b	1



未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS NAME.	QTY.
⑦	モール (グレー/ブラック)	各 1



【必要工具】

- ・ドライバー + ・クリップリムーバー ・ドリルφ 3、φ 6、φ 10 ・エアソー
- ・ラチェットレンチ 10 mm ・ハサミ ・イソプロピルアルコール ・ウエス
- ・マスキングテープ ・キリ

◇◆塗装作業の注意事項◇◆

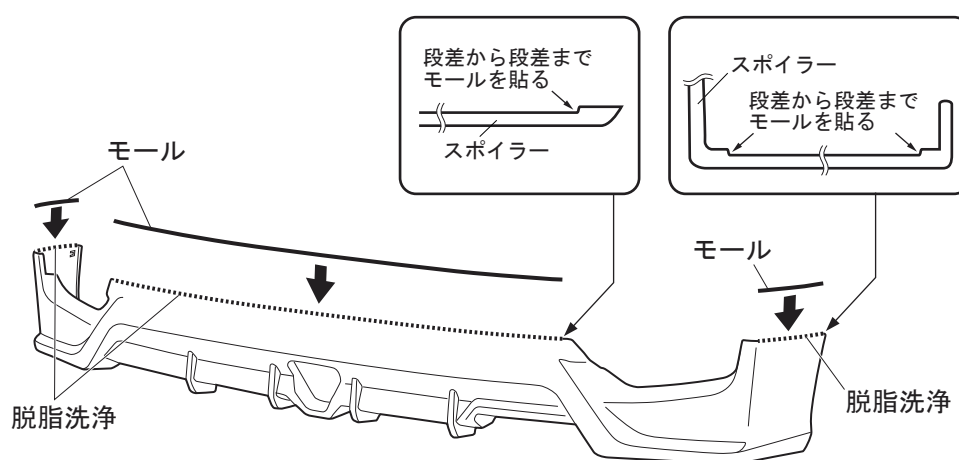
- 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意ください。
- その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行ってください。
- 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。
推奨品 塗料：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

I. 取付準備

- 《注意》・リア アンダー スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・作業は左右同様にすること。

- ①未塗装品の場合は塗装後、モールをリア アンダー スポイラーに貼り付ける。
この時、貼付け面を脱脂すること。

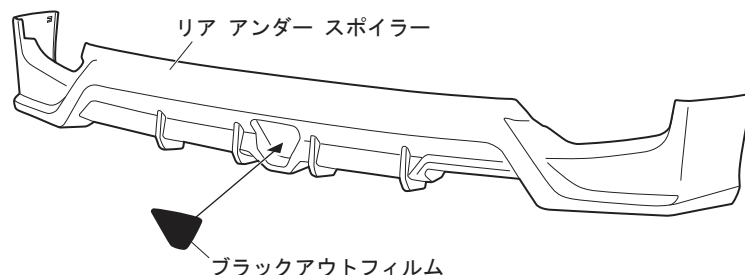
- モール
- ・車体色が明るい場合
グレー
 - ・車体色が暗い場合
ブラック



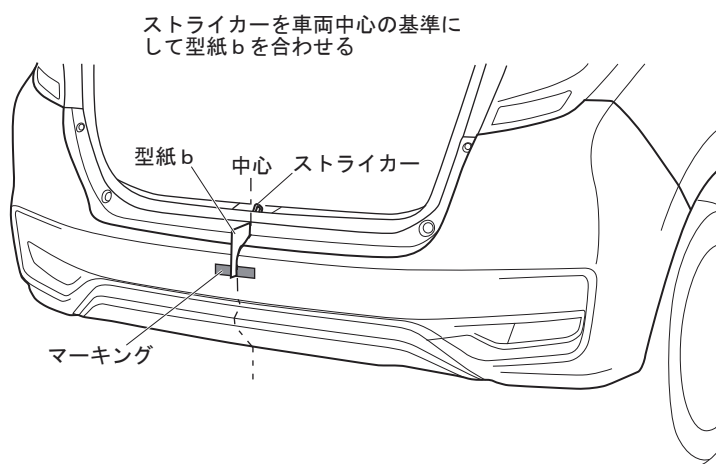
※L側も同様

②ブラックアウトフィルムをリア アンダー スポイラーに貼り付ける。この時、貼付け面を脱脂すること。

無限リア フォグライト（34400-XMK -K1S0）を同時装着する際は、中央部のフォグライト取付部のマイクロジョイントをカットする。また、ブラックアウトフィルムは使用しない。無限リア フォグライトの取付は、リア フォグライトの取付・取扱説明書を参照のこと。

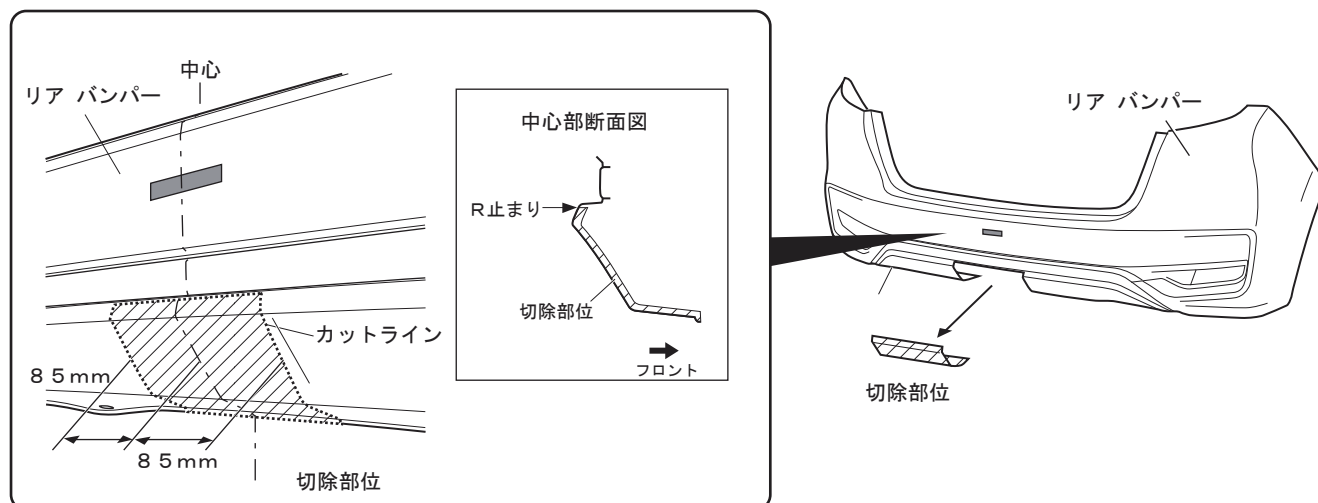


③リア バンパーの中央部に型紙bを使って取り付け高さ位置をマスキングテープでマーキングする。この時、車両中心をバンパーにマーキングしておくこと。

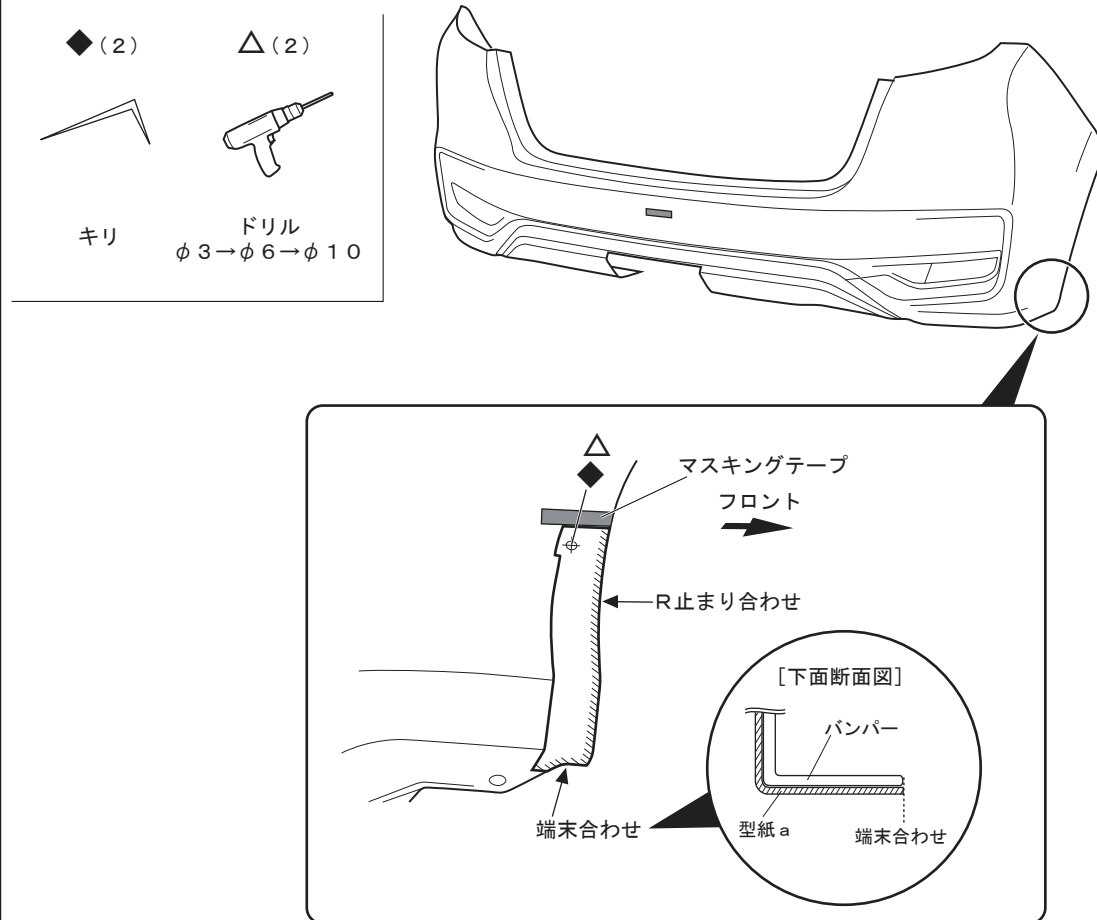


④車体からリア バンパーを取り外す。（サービスマニュアル参照）

⑤リア バンパー中央部を図示寸法で計測し、下図斜線部を切除する。



- ⑥リア バンパーの側面に型紙 a を使って取り付け高さをマスキングテープでマーキングする。
更に穴位置をキリでマーキングし、 $\phi 10$ の穴を左右各 1 ヶ所あける。
穴開け後は、穴周囲のバリを除去する。



※ L 側も同様

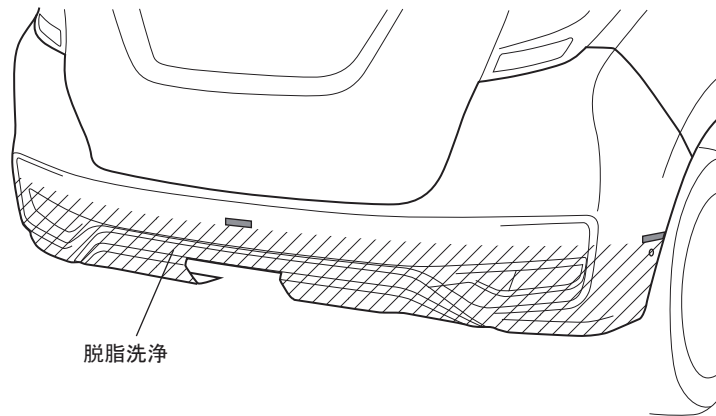
- ⑦リア バンパーを車体に取り付ける。(サービスマニュアル参照)
※この段階では、クリップ、タッピングスクリューは取り付けないこと。

Ⅱ. リア アンダー スポイラーの取付

《注意》・リア アンダー スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

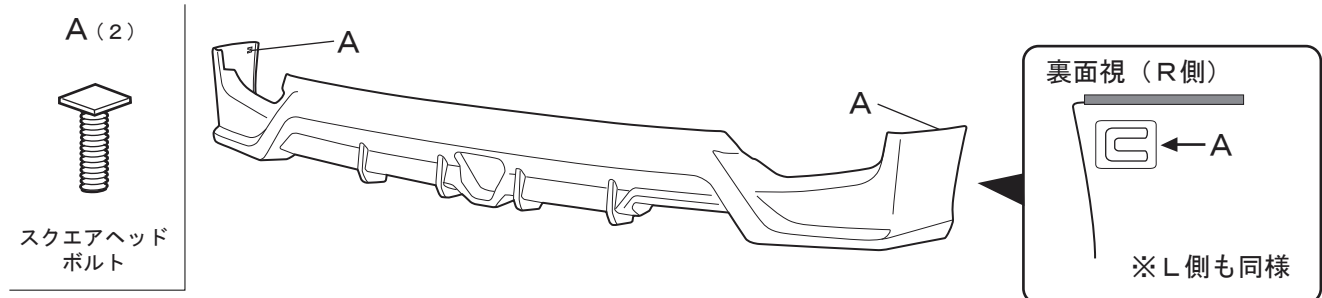
- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・作業は左右同様に行うこと。

①リア バンパーの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。

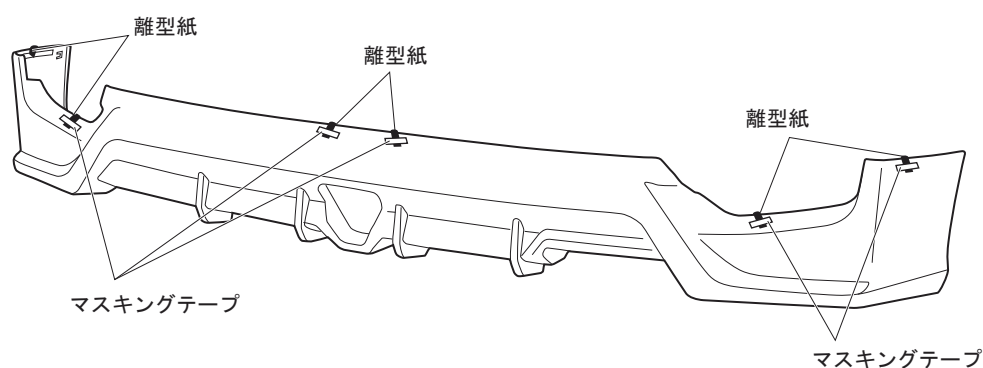


※L側も同様

②リア アンダー スポイラーにスクエアヘッドボルト（A）を取り付ける。



③リア アンダー スポイラーの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、表側に折り返してマスキングテープで固定する。

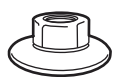


※L側も同様

- ④リア アンダー スポイラーを車両に仮当てし、後面および側面の取り付け高さマーキングに合わせながら側面をフランジナット（B）、下面をクリップ（C 再利用）で仮固定する。

B (2)

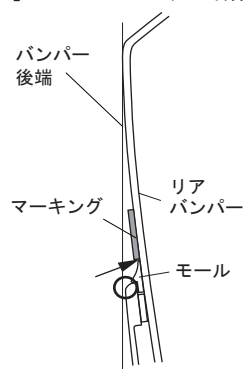
C (5)



フランジナット

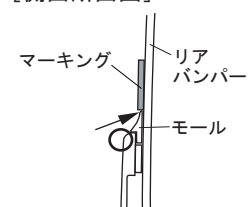
クリップ
(再利用)

〔バンパーセンター断面図〕

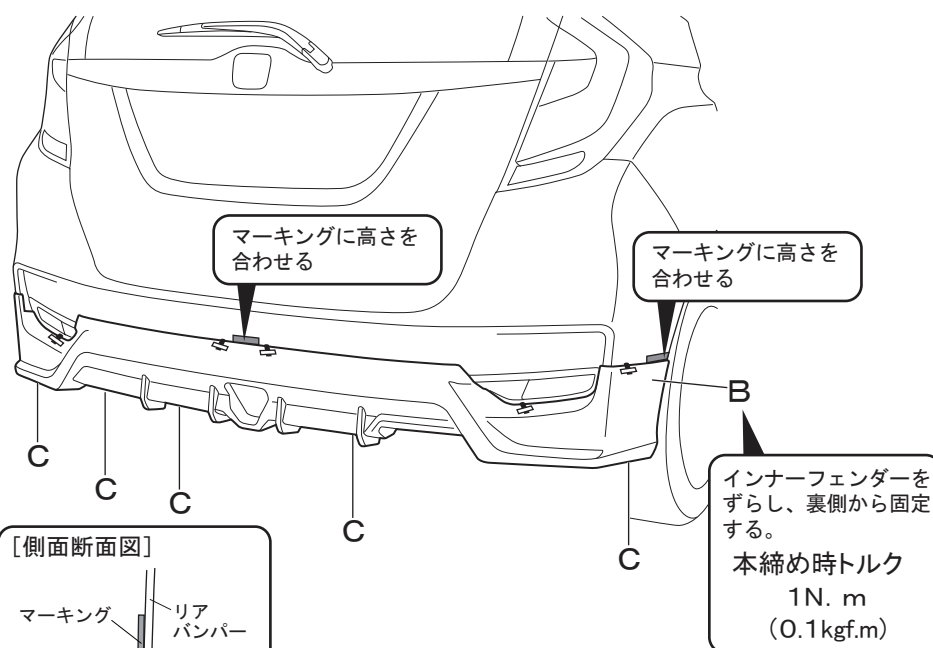


リア アンダー スポイラーのモール
上端位置をマーキング下端と合わせる。
この時、リア アンダー スポイラーの
「O」部がバンパー後端より突出しない
ことを確認する。

〔側面断面図〕

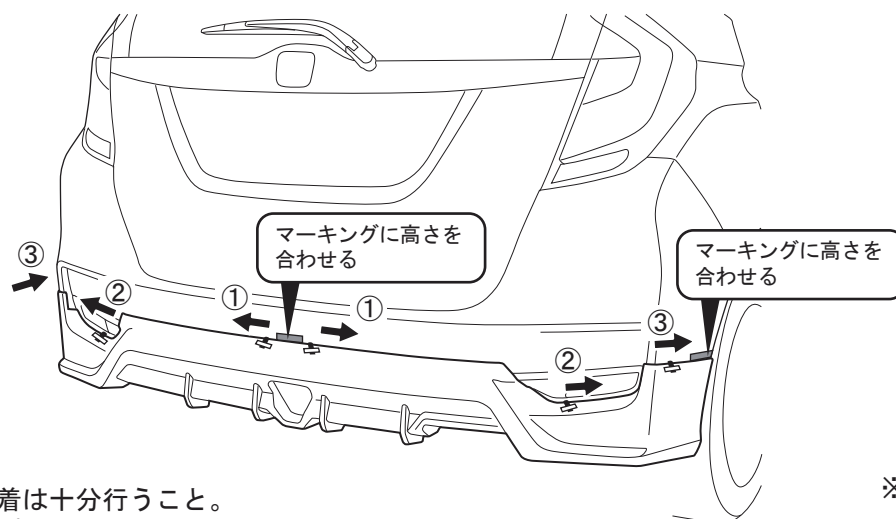


リア アンダー スポイラーの
モール上端位置をマーキング
下端と合わせる。



※L側も同様

- ⑤取り付け位置を確認し、両面テープの離型紙を矢印の方向に下記順番で引き抜く様に剥がし
圧着する。



※両面テープの圧着は十分行うこと。

圧着不足は、スポイラーの浮き剥がれの原因となります。

※L側も同様

注 意

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。
温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

注 意

圧着が足りない場合は、リアバンパーを取り外し、表裏双方から再圧着すること。

- ⑥フランジナット（B）を本締めする。

- ⑦各部のタッピングスクリューを元に戻し、取付状態が完全か確認する。